

2018年度日本生態学会生態系管理演習

実践の
ヒントが
ここにある

社会の理解を拡げるための 共感力養成講座

地域の暮らしを支えるためには、豊かな自然を守り、時には再生して、次世代に伝えていく必要があります。そのキーワードは「共感」。様々な人に理解を呼びかけ、多くの協力を得て進めていくことが大切です。この講座では、自然再生事業や生物多様性保全を進めてきた仕掛け人たちを講師に招き、経験知を余すところなく提供します。また、四万十川流域をめぐる、暮らしの中にある保全と持続的活用について考えます。

ひとりひとりが考えた自然再生計画について、講師や参加者が一緒に意見交換しながら、ブラッシュアップしていく、ワークショップ形式の2日間連続の講習会です。

こんな
共感力が
身につきます！

- 自然再生のホントのところ
- 社会に共感される提案書の作り方と事業を進める手がかり
- 暮らしを支える自然環境保全と持続的活用を考えるヒント
- プロジェクトの問題点や解決策の整理方法

日 程： 2018年7月27日（金）13:00-18:00・28日（土）9:00-18:00

会 場： 西土佐環境文化センター四万十楽舎（四万十市西土佐中半 408-1）

定 員： 25名（初日のみ参加5名＋両日参加20名）

（先着順 ※申し込み多数の場合、お断りすることがございます。）

参加費： 10,000円（初日のみ参加は5,000円；宿泊費・旅費・食費は含まれません）

講 師： 岡野隆宏（環境省 自然環境局）

山下慎吾（Sakanayama Lab.）

白川勝信（北広島町立 芸北 高原の自然館）

橋本佳延（兵庫県立 人と自然の博物館）

※全日程を受講された方には日本生態学会より受講証明書を発行します。

行政・NPO・NGO、研究者、学生、教員…
どんな立場の方でも大歓迎です！

申込締切

2018年
7月20日（金）

詳しくは裏面を
ご覧ください！

主催：一般社団法人日本生態学会

協力：環境省自然環境局・国土交通省中村河川国道事務所・Sakanayama Lab.・
兵庫県立人と自然の博物館・北広島町立芸北高原の自然館



社会の理解を拓げるための共感力養成講座

あなたが後世に残したい豊かな自然を保全するためには、生物学の知識だけでは対処できない様々な課題を解決する必要があります。生態系の規模にかかわらず、保全に取り組み人たちは必要な人材、物資、資金をどのように確保・運用するかに苦心し、手探りの状態でもがいています。

これらの状況を乗り越えるために、課題の整理方法や、社会からの共感を呼び込むための技術を身につけて、生物多様性保全事業の必要性を社会と共有することで、保全活動をもう一歩前進させませんか？

講座では保全・再生事業を成功に導くためのプロセスを知るとともに、社会提案に必要な情報整理・発信術を仲間とともにワークショップ形式で学びます。二日目は四万十川流域をめぐり、暮らしの中にある保全と持続的活用について考えます。

プログラム：初日（7月27日（金））

開会あいさつおよび趣旨説明（13:00～）

橋本 佳延

（一般社団法人 日本生態学会 生態系管理専門委員会 幹事/兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員）

講習1（13:20～）

日本の自然再生の現状

岡野隆宏（環境省 自然環境局 自然環境計画課 保全再生調整官）

講習2（14:00～）

生物多様性課題解決策を社会に実装するには？

白川勝信（北広島町立 芸北高原の自然館 主任学芸員）

演習（14:40～）

ブラッシュアップのためのグループディスカッション

各人のプランをブラッシュアップするために必要な要素やその調達方法、それらのマネジメントのあり方などについて議論し、共感をよぶプラン作成術を身につけます。

全体ファシリテーター：橋本佳延

グループファシリテーター：山下慎吾（Sakanayama Lab）、白川勝信、岡野隆宏

演習2 1分プレゼン（17:30～17:50）

演習1でブラッシュアップしたプランを1分間で紹介するプレゼンテーションを参加者全員で行います。

事務連絡・宿泊説明（17:50～18:00）



2日目（7月28日（土））

生態系管理事例地見学会

四万十川流域

高知県西南域を流れる四万十川流域をめぐります。自然環境から持続的に糧を得る試み、洪水とのつきあいがわかる場所、自然再生現場など。キーパーソンから運営のポイントなどを解説いただきます。

※ 9:00開始、15:00解散を予定しています。

※※事務局で用意するバスを利用して移動します。



事前に講師から簡単なワークシートを提供いたします。ご自身の現場の課題をワークシートに記入し、印刷したものを当日ご持参ください。

初日プログラム終了後には懇親会(会費制)を予定しています。詳細は申し込み後にご案内いたします。

なお、会場での宿泊が可能です。

（※宿泊費・昼食代は受講料に含まれません。）

会場：西土佐環境文化センター四万十楽舎

〒787-11323 高知県四万十市西土佐中央408-1
<http://gakusya.info/jp/>

アクセス：

● 公共交通機関

JR四国 江川崎駅 または 土佐くろしお鉄道 中村駅
より自動車で移動
※車による乗り合わせを予定

● 乗用車

高知自動車道 四万十町中央 I.C から車で 70 分（63 km）
松山自動車道 三間 I.C から車で 45 分（37 km）
土佐くろしお鉄道 中村駅からレンタカーで40分（28km）



お申し込み：

WEB <https://www.kokuchpro.com/event/shimanto/entry/>

FAX 079-559-2014

受講料 7/27のみ参加 5,000円 両日参加 10,000円
(初日に徴収いたします。宿泊費は含まれません。)

定員 25名(両日参加20名+初日のみ参加5名) (先着順)

締め切り：7月20日（金）17時までにお申し込みください。

お問い合わせ：
一般社団法人 日本生態学会 生態系管理専門委員会
幹事：橋本佳延（兵庫県立人と自然の博物館）
TEL & FAX：079-559-2014 E-mail：quercus@hitohaku.jp
当日の連絡先：090-9215-7621（7月27日・28日のみ）

FAX お申し込みフォーム（079-559-2014）

ふりがな お名前	性別 男・女 所属名	参加形態 両日参加（10,000円）・初日のみ（5,000円）
ご連絡先	TEL	懇親会 参加（2,500円）・不参加
FAX	E-mail	宿泊先の相談 希望する（事務局よりご連絡いたします）・希望しない
志望動機・セミナーに対する期待についてお書きください。	移動手段 自動車・乗合希望（江川崎駅(10:34) or 中村駅（11:32）） ※どちらかに○をつけてください。	

以下【個人情報の取り扱いについて】にご同意頂いた上で、ご記入ください。【個人情報の取り扱いについて】1.申込書にご記入いただいた個人情報は、一般社団法人日本生態学会の「個人情報等の取り扱い方針（プライバシーポリシー）」(https://www.esj.ne.jp/esj/privacy.html)に従って適切に取り扱います。2. お預かりした個人情報は、本講習会の主催団体で参加者名簿として共有させていただきます。本講習会のご連絡や当日の運営（緊急対応時など）を目的として利用させていただきます。3.お預かりした個人情報は、法令等に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者には提供いたしません。4.申込書の必須項目には必ずご記入ください。ご記入内容に不備がある場合、改めて内容の確認をさせて頂く場合がございます。5.お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止、利用目的通知のご請求、または個人情報に関する苦情の申し出等、その他お問い合わせにつきまして、上記「お問い合わせ」先までご連絡ください。